

株式会社新英

ゆららの湯押熊店/奈良県奈良市

泉質は低張整・弱アルカリ性・低温泉、泉温は32.9℃で、全ての浴槽が天然温泉です。純和風露天風呂、南国バリ露天風呂ほか、各種サウナ、アカスリルーム、ボディケアルーム等、ゆったり広々な充実の癒し施設とお食事をお楽しみいただけます。英語、韓国語、中国語等に対応した入浴マナーガイドを作成し、外国からの皆さまへの対応も万全です。また、各種施設様に向けて、タンクローリーによる天然温泉のお届けサービスも行っています。



外観

補助事業の概要

- 導入設備：停電対応型CGS35kW×2台
停電対応型GHP56kW×4台
停電対応型GHP71kW×3台

補助金額：21,250千円(補助率1/3)

- 災害時の設備用途：[給電] 標準型GHPへの給電、施設内の照明の利用、コンセントの利用
[温水] 大浴場での給湯の利用
[空調] 施設内の空調の利用

対象施設	避難所面積	供給方式
避難所	1,103㎡	低圧

事業者様の声

補助金を用いた設備導入の経緯と効果

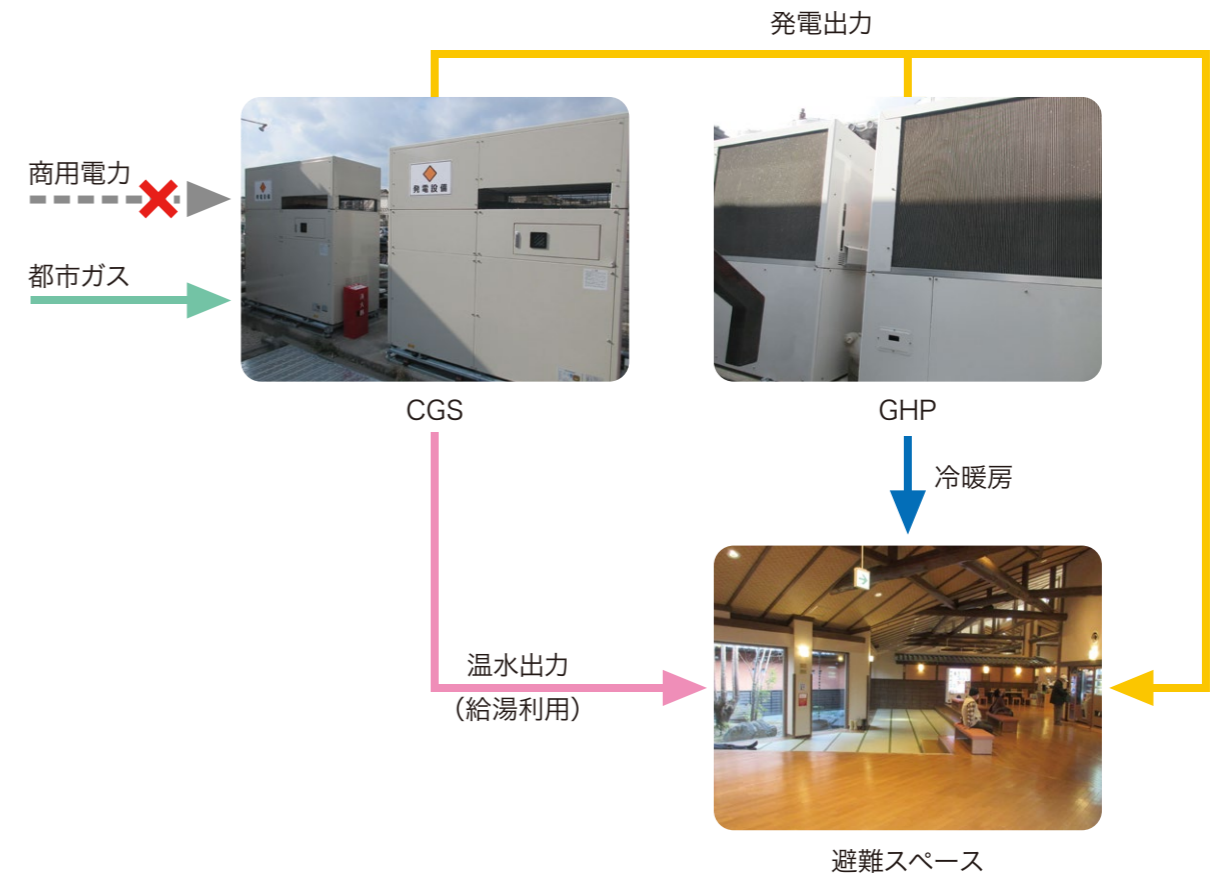
株式会社新英 運営課 課長 深津 真生 様

使用中のCGSとGHP(共に標準型)の更新時期が近づいている中で、更新コストが高額なため悩んでいました。金融機関やガス会社様等から、各種補助金情報も提供していただきながら更新をどうするか検討を進めました。当社は地域に根差した店舗運営を心がけており、災害時に地域貢献が可能な設備(停電対応型)の導入が最適と判断し、本補助金の申請に至りました。幸いにも補助金が獲得でき、イニシャルコストを大幅に抑えることが可能となり喜ばしい限りです。

これまでに施設内が長期停電により困った経験はありませんが、今後は停電対応が可能であることに加えて、強靱なガス管により都市ガスが供給されていることも認識できたので、より一層安心感が増しました。また、年々、地震や豪雨等の災害が増加しつつある状況の中で、地域住民に貢献できる避難所が増えることは非常にありがたいことだと奈良市からも好感触を得ることができました。

災害時にも貢献する施設の役割とエネルギーシステム

停電時の設備活用イメージ



災害時にも避難所等で活用可能な設備等



空調、照明



トイレ



シャワー



コンセント

協定概要

奈良市とは「災害時における施設利用の協力に関する協定書」を締結(令和3年8月)し、災害対策基本法に規定する災害が発生し、または発生するおそれがある場合において、市から要請があれば、被災者等が一時的に滞在できる施設として地域に貢献する。災害時にも、休憩所や食堂の空調が継続利用でき、照明、コンセント、トイレおよび浴場のシャワーの利用が可能な計画となっている。